



## 大学図書館研究会東京地域グループニュースレター

<https://www.daitoken.com/tokyo/>

第 254 号 2022（令和 4）年 3 月発行

### 目 次

1. 新図書館バーチャル見学会開催報告	1
2. 関東地域グループ合同例会 参加報告	2
3. 2021/2022 年度第 1 回-第 6 回（9 月-2 月）東京地域グループ運営委員会記録	3
4. 会報「大学の図書館」2022 年 5 月号の編集を担当します	4
5. 東京地域グループニュースレター電子化切替照会	4

### 新図書館バーチャル見学会開催報告

東京地域グループ・京都地域グループ合同企画「新図書館バーチャル見学会 ～大学内における位置づけと新たな役割～」新図書館バーチャル見学会を開催しました。

開催日時：2021 年 12 月 11 日（土）10:00-12:00

場 所：オンライン開催（Zoom）

ご紹介いただいた図書館と講師：

- 東京大学総合図書館（2020 年 11 月全面開館）  
原香寿子氏（東京大学附属図書館）  
参考ページ：<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/guide/general>
- 京都大学桂図書館（2020 年 4 月開館）  
長坂和茂氏（京都大学桂図書館）  
参考ページ：[https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/katsura\\_library](https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/katsura_library)

対 象：どなたでも

参加者数：105 名

報 告：

京都地域グループとの合同企画として、東西の国立大学で最近オープンした 2 つの図書館をご紹介いただく会を開催しました。原さんには、図書館の紹介だけでなく、8 年にわたる長期の工事の説明もいただきました。長坂さんには、公開されている図書館のバーチャル映像を活用した紹介をしていただきました。離れた 2 つの図書館を 1 日で見学することのできる、オンラインならではの見学会は、時間を超過するほどの質問が出て、盛況のうちに終了しました。

---

## 2021/2022 年度関東地域グループ合同例会 参加報告

---

### 関東地域グループ合同例会「大学図書館を飛び出した人たち」参加報告 (オンライン開催 zoom)

橘風吉 (東京大学附属図書館)

2022年2月5日, zoom 経由で「大学図書館を飛び出した人たち」に参加させていただいた。参加者は60人程であった。講演者は大学図書館以外の機関に異動経験を持ち, 活躍されている3名であった。経験に基づく興味深い話や, 余談等も多く, 大変楽しく拝聴した。講演内容は以下の通りである。

#### ①安達修介氏 (東京大学/文部科学省行政実務研修生)

文部科学省での業務経験から, 技術の進歩に対してまず面白がり, 大学図書館にどう活かせるかを考える重要性について説明していただいた。また, 文部科学省や内閣府の文書を引用し, 大学図書館に期待されていることは, 学内のオープンアクセスやジャーナル問題について説明責任を有すること, データアーキビストの育成であると主張されていた。

#### ②上村順一氏 (国立情報学研究所)

国立国会図書館に出向された経験から, 戻ってきた時に自分の所属機関を客観的に見られるようになったこととお話いただいた。また, 他機関に出向すると雰囲気こそ全く異なるものの, システム開発等のスキルの向上, 情報収集方法, 人的ネットワークの構築ができたことを実感されていた。

#### ③森いづみ氏 (県立長野図書館)

「信州 知の連携フォーラム」に携わった際の経験や, 各館の強みを持ち寄った上での図書館連携とそれを継続することの重要性についてお話いただいた。また, どのような大学職員になりたいか, 大学図書館は何ができるかを考えるために一度飛び出してみることが良い経験になるのではないかとおっしゃっていた。

3名の講演後, 意見交換会が開かれ, 図書館ネットワーク構築の重要性や, 大学図書館で得た技術や経験がどのように役立ったかについての話題が多く挙がった。その中で, 特に印象に残ったのは, 上村氏の「修羅場の数がものをいう。」という言葉だった。困難な場に身を置いてそれを解決するという体験が重要であるという。

今回お話いただいた3名の共通点は「仕事を楽しんでいる」「自分が興味を持ったことを追求している」「地元へ愛着がある」「自信がある」ことであると感じた。また, 大学図書館に求められていることとして「他館種との連携」「人的ネットワークの構築」「大学図書館として何ができるかを考え続けること」「職員への大学図書館サービスの周知」などが挙げられると考える。

私は今回, 大学図書館は外からどのように映っているかを知りたくてこの講演会に参加した。しかし, 私にとって, 3名の方々の話は, 思いがけず, 出向先での仕事を楽しむことや修羅場に飛び込む気概を持つことが重要であるという人生勉強になった。

## 2021/2022 年度第 1 回-第 6 回（9 月-2 月）東京地域グループ運営委員会記録

下記のとおり、東京地域グループ運営委員会を開催いたしました。

議事内容の詳細は東京地域グループウェブサイトをご覧ください。

<http://www.daitoken.com/tokyo/operation.html#committee>

### 第 1 回

日時：2021 年 9 月 14 日（火）19:30-21:00

議事：

1. 2021/2022 年度運営委員会について
2. 運営委員の役割分担
3. 年間スケジュール
4. 2020/2021 年度からの残件
5. 見学会について
6. その他
7. 報告事項

### 第 2 回

日時：2021 年 10 月 13 日（水）19:30-20:40

議事：

1. 2021/2022 年度第 1 回情報交換会について
2. ニュースレター253 号
3. 京都地域グループとの合同見学会
4. その他
5. 報告事項

### 第 3 回

日時：2021 年 11 月 16 日（火）19:30-20:35

議事：

1. 2021/2022 年度第 1 回情報交換会の振り返り
2. 京都地域グループとの合同見学会について
3. ニュースレター253 号について
4. 千葉地域グループとの合同例会について
5. 会報の編集担当について
6. その他
7. 報告事項

### 第 4 回

日時：2021 年 12 月 16 日（木）19:30-21:12

議事：

1. 京都地域グループとの合同見学会の振り返り
2. 千葉地域グループとの合同例会について
3. 会報 5 月号について
4. 報告事項

### 第 5 回

日時：2022 年 1 月 19 日（水）19:30-20:45

議事：

1. 京都地域グループとの合同例会の振り返り
2. 千葉地域グループとの合同例会について
3. 会報 5 月号について
4. ニュースレター254 号について
5. 確認事項
6. その他

### 第 6 回

日時：2022 年 2 月 22 日（火）19:45-20:50

議事：

1. 関東地域グループ合同例会の振り返り
2. 第 2 回全国委員会持ち帰り検討事項について
3. ニュースレター254 号について
4. SNS 運用ポリシーについて
5. 確認事項
6. その他

※いずれもオンライン開催（Zoom）です。

## 会報「大学の図書館」2022年5月号の編集を担当します

東京地域グループは、会報「大学の図書館」2022年発行分のうち、5月号の編集を担当します。

今回の特集テーマは「学習指導要領改訂と「高大連携」」です。2018年3月に公示された高等学校の学習指導要領の改訂が、移行期間を経て2022年4月より実施になります。今改訂の中でも特に

- ・ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ・ 「総合的な探求の時間」の実施

に着目して、7名の方々に執筆いただきます。

新学習指導要領のもと、従来の知識伝達型学習から「探求」学習を経験した生徒が2023年度以降順次入学してきます。いま高校生はどのような環境で、どのような授業を受け、図書館をどのように活用しているのかを知ることは、これからの大学図書館における学習支援を設計する上で欠かせないことだと考え、特集テーマとしました。

ページ数も内容も、大変充実した特集となります！発行後には会員向けメーリングリストで通知される予定です。どうぞお楽しみに。

## 東京地域グループニュースレター電子化切替照会

運営効率化のため、引き続き、ニュースレターの電子化切替を希望する方を募集しています。電子化切替をご希望の方には、紙版の送付を停止します。ニュースレターを発行する都度、東京地域グループMLでご連絡いたしますので、電子版をご覧ください。電子版は東京地域グループウェブサイトで公開します。(なお、ご希望の場合は紙版送付の再開ができますので、その旨ご連絡ください。)

### 【電子化切替の申込方法】

- 1) 氏名を明記の上、東京地域グループ運営委員会 (tokyo@daitoken.com) にメールにてお申し込みください。件名は「ニュースレター電子化切替」としてください。
- 2) 東京地域グループMLに未登録の方はウェブサイト <http://daitoken.com/tokyo/join.html#ml> よりメールアドレスを登録してください。

フォローしてくださると  
嬉しいです。



『d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター』

第254号, 2022年3月

事務局：〒272-0021 千葉県市川市八幡3-14-27-202 上村順一気付

東京地域グループメールアドレス：tokyo@daitoken.com

東京地域グループ運営委員会編集担当：下城陽介・立原ゆり

※ニュースレター電子化切替ご希望の方は、上記アドレスまでご連絡をください。

Google フォームからも申請できます。→

